

第5章 環境と調和した、美しいまちづくり

1節 環境との共生

1. 被災の状況

東部総合処理センターは、施設及びプラントの損傷、破損状況について点検を行うとともに、一部プラント関係の応急処理を行い、工業用水の供給ストップに対しては、尼崎浄水場などから水の供給を受け、1月20日から3炉とも運転を開始した。西部工場は、地盤沈下や施設及びプラントの損傷が著しく、応急復旧に相当時間を要したが、1月24日に1炉、1月26日から2炉の運転を開始した。運転に必要な工業用水は、隣接する東川から取水して対応した。建設中であった西部総合処理センターについては、2階部分までの立ち上げ時期であったが、建設用の足場が一部損傷した程度で、本体には被害はなかった。

衛生施設災害復旧事業費

(単位：千円)

年度	事業費	国庫支出金	県支出金	起債	その他	一般財源
H 6	25,631	17,468	0	4,300	0	3,863
H 7	181,935	38,822	0	34,600	0	108,513
計	207,566	56,290	0	38,900	0	112,376

2. 廃棄物処理施設の整備

平成9年8月末で、東部総合処理センターを閉鎖し、9月1日から西部総合処理センターを稼働させた。このセンターでは、ごみの適正処理、資源回収とともに、エネルギー活用の推進を図るため、6,000キロワットの蒸気タービン発電機で発電を行い、場内での使用電力を賄い、総発電量の約半分にあたる余剰電力を電力会社に売却している。

平成11年5月1日には、粗大ごみ展示・活用施設(通称：リサイクルプラザ)をオープンさせ、物を大切に使うことを通じて、市民のごみ意識の高揚を図っている。

また、西部工場では、平成10～12年度にダイオキシン対策として、排ガス処理設備の改修工事を行った。

施設整備事業

(単位：千円)

事業名	竣工年月日	建設経費	備考
西部総合処理センター建設事業	H 9. 8. 31	47,978,743	
リサイクルプラザ建設事業	H11. 3. 15	93,149	H11. 5. 1 供用開始
西部工場ダイオキシン対策事業	H12. 9. 30	1,318,700	
ペットボトル圧縮施設建設事業	H12. 10. 16	67,557	

(単位：千円)

年度	事業費	国庫支出金	県支出金	起債	その他	一般財源
H 7	11,831,766	2,238,604	0	9,582,400	0	10,762
H 8	12,675,288	631,509	0	11,879,900	0	163,879
H 9	5,778,994	0	0	4,789,100	0	989,894
H10	93,149	0	0	0	93,149	0
H11	734,400	358,900	0	358,100	0	17,400
H12	651,857	309,704	0	317,400	0	24,753
計	31,765,454	3,538,717	0	26,926,900	93,149	1,206,688

リサイクルプラザの運営(平成11年5月1日～平成16年3月31日)

来館者数 (人)	178,715人
再利用件数 (件)	27,687件

余熱利用事業 (蒸気回収)

年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
蒸気発生量 (t)	300,380	303,368	465,109	446,799	461,687	468,685	460,677	468,619	480,845
有効利用量 (t)	79,915	95,203	367,740	440,848	448,167	434,937	441,466	444,562	448,511

余熱利用事業 (発電事業)

年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
発電量 (千kwh)	—	—	30,042	44,441	45,918	44,660	47,272	47,295	47,989
場内使用量 (千kwh)	—	—	16,315	21,116	21,580	21,338	21,674	23,116	22,766
売電収入 (千円)	—	—	114,373	199,570	192,682	179,544	205,035	195,405	197,011

3. ごみ減量リサイクルの推進

大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会活動により資源の枯渇と環境汚染を招いたことによる反省から、資源循環型社会への転換が求められ、西宮市においても良好な環境の維持と、限られた資源の有効活用といった観点から様々なごみ減量化・再資源化施策を展開している。

平成8年6月にごみ減量等推進員制度を発足させ、モデル地域で122名の推進員を誕生させた。また、平成9年6月には推進員を市内ほぼ全域440名に拡充した。
平成9年6月に粗大ごみの有料化を実施した。
平成9年9月から資源ごみ(新聞、ダンボール、紙パック、古着、雑誌、古本、チラシ、紙箱)の分別収集を実施した。
平成12年度前期にペットボトルの圧縮・保管施設を建設した。 平成13年4月から全市域でペットボトルの分別収集を実施した。
平成13年3月に、家電リサイクル法に対応するため、廃家電のヤードを整備した。 平成13年4月の家電リサイクル法施行後の不法投棄物と市が特別に回収した家電4品目については、一時保管を行い、メーカーの指定引取り場所へ引き渡している。
平成15年10月から、家庭系パソコンについても資源有効利用促進法に基づきメーカーによるリサイクルが開始されたため、不法投棄パソコンについては、一時保管し、メーカーに引き渡している。
16年度以降に実施する事業等 ・西部工場の老朽化に対応するため、東部総合処理センターの更新を図る。 ・「その他プラスチック製容器包装」の分別収集、再商品化については、今後、検討を行う。

破砕選別施設

年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
資源回収量 (t)	7,837	7,356	6,188	6,083	5,876	5,887	5,381	5,264	5,878

分別収集

年 度	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
資源A・B (t)	—	—	7,465	15,546	16,584	17,168	17,877	17,650	17,047
ペットボトル (t)	—	—	—	—	25	117	376	404	410
ガラス (t)	—	—	—	—	—	—	—	—	22

4. 雨水・太陽エネルギーの利用

(1) 太陽光発電

津門中央公園の整備においてソーラー発電設備を設置し、便所棟の照明・ポンプ設備の動力に活用するなど自然エネルギーの利用促進を行った。

(単位：千円)

年 度	事 業 費	国庫支出金	県支出金	起 債	そ の 他	一般財源
H 7						0
H 8	83,378	41,689		41,689		0
H 9						0
H10						0
H11						0
H12						0
H13						0
H14						0
H15						0
計	83,378	41,689	0	41,689	0	0

(2) 雨水利用設備

渇水時や非常災害時における水資源（散水・生活用水）確保のため、市営住宅の基礎部分等に雨水貯留槽を設置し、雨水利用設備として活用できるように整備する。また、学校園においても、下水の直接放流を開始することにより不要となった浄化槽を、雨水利用設備として活用できるように整備する。

年 度	市 営 住 宅	学 校 園
平成 8 年度	池田町団地、樋ノ口町 2 丁目団地	神原小学校、西宮高校
平成 9 年度	山口町団地、小松北町 1 丁目団地	
平成 10 年度	薬師町団地、高畑町団地、西宮浜 4 丁目団地、高須町団地 (2 基)、甲子園口 6 丁目団地、両度町団地	甲陽園小学校

5. 環境学習、環境意識の啓発

市は、平成 15 年 12 月、「市民」・「事業者」・「行政」の参画・協働により全国初の「環境学習都市宣言」を行った。環境学習都市宣言の 5 つの行動憲章「学びあい」、「参画・協働」、「循環」、「共生」、「ネットワーク」に基づき、各主体が家庭、地域、職場などにおける自主的な環境学習を通じ持続可能なまちづくりを推進する。

1. 平成15年度までに実施した事業

<p>環境学習のしくみ（システム）づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが町の環境ウォッチング（2011年・地球ウォッチング・にしのみや<EWC>）事業の継続実施（平成4年度から） ・EWC活動への新システム（エコカード・エコスタンプ方式・エコトレード・アースレンジャーファミリー表彰）導入 <p>市内小学生全員を対象とし、地域・学校・家庭・事業所をサポートとして巻き込んだシステム</p>
<p>環境学習のプログラムづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西宮市セイフティ&エコガイド事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・セイフティ&エコガイド活動マニュアルの作成 ・指導者用資料集「語り部ノート」の作成 ・わが町ぶらりマップの作成 ・西宮の環境が学べる施設を紹介する「環境学習サポート施設・フィールドガイド」の作成 ・地域・学校・家庭で行うことができる「環境学習サポートガイドブック」の作成
<p>環境学習の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習ルームの開設 ・甲子園浜自然環境センターの開設
<p>環境学習活動を推進する人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EWCボランティアセミナーの実施（一般市民および小学校などのPTAを対象） ・S&E「語り部養成セミナー」の実施 ・環境学習都市サポーター養成セミナーの実施
<p>市民、事業者との連携による環境啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こども環境活動支援協会」の設立 ・「さくらFM環境啓発番組（環境都市推進グループ提供）」の放送 ・「環境学習都市にしのみや・パートナーシッププログラム」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の協力により、まち全体に環境学習都市としての取り組みを広げることを目的に実施
<p>環境学習都市宣言の制定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習都市推進市民会議の設立 <ul style="list-style-type: none"> ・市民関係者7名、公募委員3名、企業関係者4名、教育関係者2名、専門家5名、行政関係者4名で構成
<p>西宮市地球温暖化対策実行計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市自らが消費者の立場から環境負荷の低減のための行動計画を策定した。
<p>ISOの認証取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎・東館・南館・教育委員会を対象として、国際的な環境管理の規格であるISO（国際標準化機構）14001の認証取得に取り組む

2. 平成16年度以降に実施する事業

<p>環境学習都市推進に向けた体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新環境計画の策定 ・環境基本条例等の制定
<p>環境学習活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「環境学習都市・にしのみや・パートナーシッププログラム」の実施 ・「こんなまちだったらいいな 20年後の西宮」作文コンテスト ・「市民自然調査」「市民意識調査」の実施
<p>環境学習の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・甲山自然の家ビジターセンターの開設

2節 うるおいのある都市景観の形成

1. 被災した都市景観形成建築物等の修復

本市の「都市景観形成助成事業」による修復保全への財政的支援のほか、阪神・淡路大震災復興基金の「景観ルネサンス・まちなみ保全事業」及び「歴史的建造物修理費助成事業」を活用し、本市が指定している都市景観形成建築物のほか、歴史的建築的価値の高い建築物が修復保全されるよう財政的支援を行った。

年度	事業名	建物名称	助成金 (千円)	修復内容	摘要
H 7	都市景観形成助成事業	聖和大学旧宣教師館	2,420	屋根・壁補修	都市景観形成建築物
	歴史的建造物修理費助成事業	松本道子邸	5,000	構造体及び内・外観修復	
		倉戸三郎邸	5,000	構造体及び内・外観修復	
		倉敷濱子邸	5,000	構造体及び内・外観修復	
H 8	歴史的建造物修理費助成事業	辰馬本家酒造本蔵(酒造館)	5,000	構造体仮復旧	
		浄橋寺庫裡及び書院	4,027	屋根・壁補修	
H 9	歴史的建造物修理費助成事業	西宮神社六英堂	5,000	構造体及び内・外観修復	
	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	芝辻 崇邸	2,041	屋根・壁補修	都市景観形成建築物
		岡本紀士夫邸	3,500	母屋建替え	
H10	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	今西永兒邸	728	屋根吹替え	都市景観形成建築物

※都市景観形成助成事業以外は阪神・淡路大震災復興基金による。

(単位：千円)

年度	事業費	国庫支出金	県支出金	起債	その他	一般財源
H 7	2,420					2,420
H 8	0					0
H 9	0					0
H10	0					0
H11						0
H12						0
H13						0
H14						0
H15						0
計	2,420	0	0	0	0	2,420

2. 景観デザイン誘導による街並み景観の形成

阪神・淡路大震災復興基金を積極的に活用し、宮水・酒蔵地帯において従来の特色あるまちなみの再生を図った。

年度	事業名	施設名称	助成金 (千円)	整備内容	摘要
H 9	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	大関（株）宮水井戸場	1,500	井戸場の庭園化	
		辰馬本家酒造（株）宮水井戸場	1,500	井戸場の庭園化	
		白鷹（株）宮水井戸場	1,500	井戸場の庭園化	
		大関（株）恒和蔵新築	3,500	伝統的な意匠を継承した酒蔵再建	旧酒蔵の再建
		大関（株）恒和蔵外構整備	1,500	和風の塀と道路沿い緑化	
		本野田酒造（株）外構整備	1,500	道路沿い緑化	アソリ・シャルパンティエ事務所・工場
H 10	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	辰馬本家酒造（株）食品事務所改築	3,500	伝統的な意匠を継承した事務所	
		辰馬本家酒造（株）酒蔵館外構食品事務所改築	1,500	和風の塀と道路沿い緑化	被災した本蔵を博物館に再生
		多間酒蔵（株）多間ビル外構整備	1,500	塀と道路沿い緑化	近代洋風建物と調和した意匠
		辰馬本家酒蔵（株）本社通用門修理	1,282	和風塀の修理と道路沿い前庭整備	
		（株）スズケン西宮支店館外構整備	1,500	道路沿い緑化	
		八馬啓氏所有地の外構整備	982	塀と道路沿い緑化	多間ビル隣接地
		今西永見邸の修復	728	茅葺屋根葺替	
H 11	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	辰馬本家酒造（株）新社屋外構整備	1,500	塀と道路沿い緑化	
		東海道本線沿線修景緑化（安井地区）	483	修景緑化	
H 12	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	白鹿既存蔵改造再生・外溝	5,000	外観修復 外溝植栽工事	白鹿クラシックス
H 13	景観ルネサンス・まちなみ保全事業	白鷹禄水苑新築・外溝	5,000	瓦屋根、漆喰壁、銅製樋、和屏風、植栽	禄水苑

(単位：千円)

年度	事業費	国庫支出金	県支出金	起債	その他	一般財源
H 9	11,000					11,000
H10	10,992					10,992
H11	1,983					1,983
H12	5,000					5,000
H13	5,000					5,000
計	33,975	0	0	0	0	33,975